



©BUNTA.INOUE

GTFグリーン チャレンジデー

2026 in 新宿御苑

つなげよう、支えよう 森里川海

スポンサー
募集中

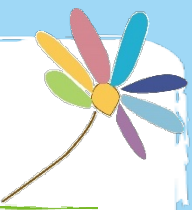
ブース出展者
募集中

11/7 Sat. 土 • 8 Sun. 日

企画趣意書

2025年
公式記録動画





GTFグリーンチャレンジデーについて

都会のオアシス“新宿御苑”で、市民が 気づき・考え・行動する。
環境省共催の“市民参加型環境フェス”



VENUE

都会のオアシス
新宿御苑

都会の中心にある約58.3haの
広大な“森”。
年間延べ250万人超が訪れる
皇室ゆかりの国民公園。

HOST

環境省との
共催事業

2010年スタート。国・自治体・
企業・NPO・市民をつなぐ、
信頼ある環境プラットフォーム。

AUDIENCE

親子・子ども・
次世代が集まる

親子・若者、企業、自治体、NPO
、メディアが交わる、ファミリー
&生活者起点の場。

PURPOSE

気づき・考え・
行動を生む

企業・団体の環境活動を、
市民の暮らしと未来につなぐ
「触れて学ぶ」体験設計。

2025 VISITORS / 2DAYS

34,483

延べ来場者数

SINCE

2010

15年の歴史

新宿御苑が、
“環境を考える広場”に

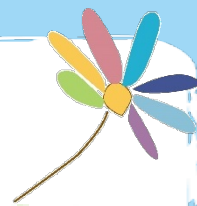
WHO COMES

親子連れ / 子ども / 若者

企業 / 自治体 / NPO / メディア

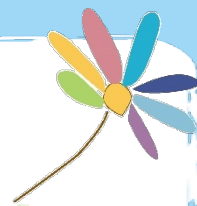
生活者と社会セクターが直接交わる、稀有な接点。

GTFグリーンチャレンジデー2026 in 新宿御苑 概要



イベント名	GTFグリーンチャレンジデー2026 in 新宿御苑
開催日	2026年11月7日(土) & 8日(日)10:00~16:00 ※雨天決行・荒天中止 ※菊花壇展(例年11月1日~15日)と同時開催予定
場所	新宿御苑 風景式庭園・整形式庭園(新宿区内藤町11 / 新宿御苑前駅出口1より 徒歩5分)
主催	GTF グレーター トウキョウ フェスティバル実行委員会
共催	環境省 / 2030生物多様性枠組実現日本会議 / 新宿区 / TOKYO FM / TBSホールディングス / TOKYO MX 
協賛 (昨年実績)	[協賛]: 株式会社ブルボン / 株式会社伊藤園 / 関彰商事株式会社 / テンワス株式会社 / 日本製鉄株式会社 / アゼリーグループ / 税理士法人古田土会計 / 株式会社Jackery Japan / Rethink PROJECT (JT) [寄付]: 株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ 
後援 (昨年実績)	復興庁 / 沼田市 / 伊那市 / あきる野市 / 南砺市 / 秩父市 / 公益財団法人三千年の未来会議 / いのち・ちきゅう・みらいプロジェクト実行委員会 / 全日本空輸株式会社 / ビッグホリデー株式会社 / 株式会社ジャパンエフエムネットワーク
協力 (昨年実績)	一般財団法人国民公園協会 / Wakiyaグループ / つきち田村 / 株式会社キョードー東京 / 一般社団法人WAZA JAPAN / タリーズコーヒージャパン株式会社 / 株式会社環境向学 / 株式会社紀文食品 / 株式会社サッポロ製麺 / 株式会社八芳園 / SATOYAMA & SATOUMI movement 実行委員会 / 株式会社メッセージデザインセンター / 株式会社ホリプロ・グループ・ホールディングス / 株式会社サウンズネクスト / TSP東日本株式会社 / 文京学院大学 / 株式会社Studio33 / 一般社団法人日本海老協会 / 株式会社モンベル / Agro-Punks PeopLE / ベクトルパーク / サクラネシア財団 / Support Our Kids Project / ヒーローズエデュテイメント株式会社(順不同)
主管	特定非営利活動法人 次代の創造工房

GTFグリーンチャレンジデー2026 in 新宿御苑 テーマ



テーマ①

つなげよう、支えよう森里川海～生物多様性の保全～

私たちの暮らしを支える森・里・川・海につながりに目を向け、生物多様性の保全と脱炭素につながる行動を広げる。

ネイチャーポジティブや30by30、デコ活の視点も取り入れながら、来場者一人ひとりが楽しく学び、

日常のアクションにつなげられる機会を創出する。

つなげよう、支えよう **森里川海**



30by30

デコ活
くらしの中のエコろがけ

[連携]環境省

テーマ②

流域で支え合い、環境と暮らしを守る～流域の地域循環共生圏～

「地球沸騰化」と言われるほど、気候変動の影響が広がる今、同じ川でつながる地域を、上流から下流まで一体で捉え、地域同士が支え合いながら、環境・防災・暮らしの課題に取り組むことの大切さを発信する。

[連携]公益財団法人三千年の未来会議、いのち・ちきゅう・みらいプロジェクト実行委員会



テーマ③

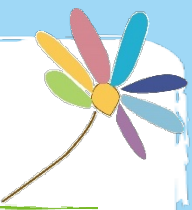
被災地とつながり、復興と地域の元気を支える～災害被災地の復興～

東北・北陸・八丈島などの被災地から企業・自治体・学生・祭りなどを迎え、それぞれの地域が持つ知恵や魅力を発信する。

東京との交流を通じて、人と地域が支え合いながら、新しい共創と復興支援のかたちを広げていく。 **Support Our Kids**

子ども・若者を“参加者”から“担い手”へ

(子どもや若者を“参加者”にとどめず、企画・発信・運営に関わる存在として参画を促すことで、次の時代の環境行動と地域づくりを支える力を育む。)



来場者プロフィール

昨年(2025年)アンケート結果より — どのような方々にPRできるのか —

① 男女比

女性来場者の割合が増加傾向

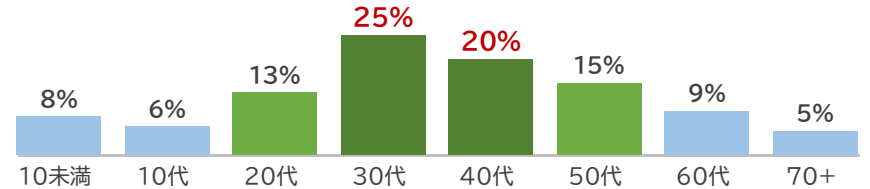


■ 男性 ■ 女性 ■ 未回答 2% (参考: 2024年 女55% / 男42% / 未回答3%)

ステージプログラム出演者の影響もあり、**女性来場者が前年比+2pt.**
男女ほぼ均衡で、幅広いターゲットへリーチ可能。

② 年齢層

30~40代のファミリー層が中心



30~40代で全体の45%。男性は50代、女性は30代が最多で、子育て世代へのリーチに優位。

③ 居住地域

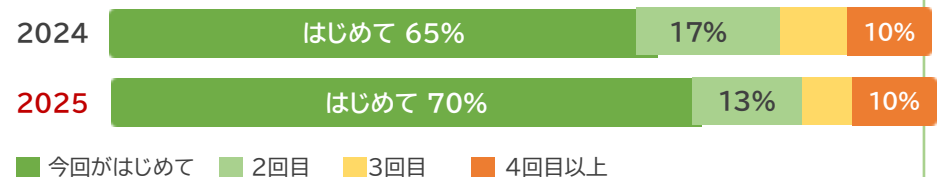
首都圏が中心・海外比率も上昇



首都圏 **約85%**(2024:87%) / インバウンド需要にも対応可能

④ イベントへの参加回数

新規来場者の流入と継続出展の効果



新規来場者が7割(菊花壇展同時開催や出演者の影響)、リピーター約3割。

PR ターゲット

昨年来場者アンケート
母数 n=1,073 より

👨‍👩‍👧 ファミリー層

30~40代を中心に
子育て世代へのリーチ

🏠 首都圏アクティブ層

東京+近隣3県で約85%
新宿駅徒歩圏の集客力

👩 女性・シニア層

男女ほぼ均衡・50代以上も
3割超の幅広い世代

🌟 新規&インバウンド

新規来場者70%・海外9%
菊花壇展との相乗効果



GTFグリーンチャレンジデーの特徴

参加する側から、未来をつくる担い手へ

かつて参加者や支援を受ける側だった子どもたちや若者が、
今ではブース出展・ステージ発表・運営スタッフとしてイベントを支え、次の世代へつないでいます。

かつては…

小中学生・高校生として
イベントに参加



震災後、支援を
受ける側だった若者たち



体験・学び・出会い

GTFでの体験や出会いを通じて、
学び、気づき、つながる



今では、担い手として活躍！

●ブースを出展



●ステージで発表



●スタッフとして運営に参画

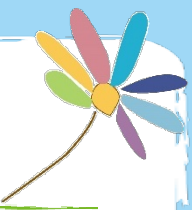


次の世代へ

自分たちの経験を
次の世代へつなぎ、
学びと行動の輪を広げる



学びと行動の循環が、
未来をつくる力になる



環境に配慮した運営

再生可能エネルギー

ブース、ステージで使用する電力=再生可能エネルギー使用⇒利用時のCO2排出ゼロ



各ブースには、再生可能エネルギーを充電した電池を配布

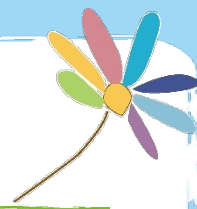


プラスチックスマート

原則として、使い捨てプラスチック製の容器、ストロー、ビニール袋などの使用は行わず、バイオマス素材や間伐材等を用いた食器・袋の使用をお願いしています。また、ペットボトル飲料は、100%リサイクルPETを採用したもののみ取り扱い可としています。



- ① 食べられるクッキーストロー使用
- ② リユース食器使用
- ③ バイオマス食器使用



「新宿御苑」とは

新宿御苑は、明治期の皇室庭園を起源とし、豊かな自然と歴史的な景観を有する、環境省管理の国民公園です。再生可能エネルギー化やバリアフリー、多言語対応なども進められています。この特別な場所で、企業・自治体・団体の皆様の環境、生物多様性、地域活性化、次世代育成への取組を、多くの市民や子どもたちに直接届けていただけます。



菊花壇展会場
(日本庭園)



伝統ある菊花壇展との同時開催による相乗効果

GTFグリーンチャレンジデー会場(風景式庭園)



千駄ヶ谷門



食を通じて、環境と地域の未来を考える

国産食材や未利用食材を生かし、食べることを通じて環境・生物多様性・地域復興を考える「環食」。
来場者が楽しみながら、食品ロス、資源循環、被災地支援に触れられる食の体験プログラムです。

※食品・飲料・外食・流通・自治体・地域団体の皆様には、食材提供、共同メニュー開発、地域PR、体験企画等でのご参画が可能です。
※キッチンカーでのご出展も可能です。

環食(わしょく)とは？



①国産・地域食材の活用

日本の食材を使用する
<地産地消・適地適作=フードマイレージ>

※国民公園協会連携企画として、江戸東京伝統野菜を活用(滝野川ごぼう、内藤とうがらし等)



②食品ロスの削減

無駄なく食材を使い切る、残さず食べる、極力エネルギーを使わない調理法。



③容器等の環境配慮

食器リサイクル(固形燃料)
リユース食器、間伐材の箸(割りばしリサイクル)

【昨年実施メニュー(一例)】



とろとろ能登豚の豆乳
チーズブルーロー飯
1000円(税込)



ふくしま伊達鶏と
とやまの白えび
カリカリ揚げ 3本入り・
1000円(税込)

2026年も環境配慮型メニューを展開予定

監修:Wakiyaグループ
オーナーシェフ 脇屋友詞 氏
協力予定:紀文食品、日本海老協会



食を通じた環境発信を
脇屋友詞シェフが監修



【環食】は、2010年にFOOD ACTION NIPPON AWARDを受賞



企業・自治体・団体の環境への取組を、体験を通じて発信

環境省をはじめとする官公庁、地方自治体、企業、NPO、大学・高校、各国大使館、農家・個人事業主など、多様な主体が参画。ワークショップや展示、環境に配慮した飲食・物販を通じて、子どもから大人までが楽しみながら環境や生物多様性への理解を深められる、参加・体験型のプログラムを展開します。

多様な発信・体験の機会



体験・ワークショップ
来場者が楽しみながら学べる参加型コンテンツ。間伐材をつかった木工ワークショップや、環境保全に関するセミナーなど双方向型のコンテンツを展開。



展示・情報発信
環境への取組や商品・技術を分かりやすく紹介。各団体の取り組みや現状についてパネルや模型を展示し、来場者の学びを深めるブース。クイズやアンケートを設けた双方向型も。



飲食・物販・地域PR
環境配慮型の商品や地域の魅力を直接届ける場。江戸から受け継がれる江戸東京野菜や伝統工芸品、また最先端の環境にやさしいアイテムを扱う飲食・物販の実施。





来場者を各ブースへつなぎ、環境への関心を広げる参加型企画

ブースの回遊を促す仕組みとして実施。来場者が対象ブースをめぐり、クイズやワークショップなど、各ブースで用意された“ワンアクション”に参加することで、イベントに登場するキャラクター等のスタンプを集めることができます。

スタンプを集めることで、1枚の絵が少しずつ完成。



参加の流れ

1 台紙をもらう



入口や本部でスタンプラリー台紙をゲット！
完成イメージや対象ブースをチェックしよう。

2 ブースをめぐるチャレンジ！



対象ブースでクイズや体験、参加宣言など
“ワンアクション”に参加してスタンプをGET！

3 スタンプをあつめよう！



集めるほど、絵が少しずつ完成！
いろいろなブースをめぐるみよう。

4 景品にチャレンジ！



一定数以上で参加賞や抽選にチャレンジ！
素敵な景品があたるかも♪

5 絵を完成させよう！



ぜんぶ集めると、1枚の絵が完成！
コンプリート特典もお楽しみに！

参加意欲を高める 協賛企業・団体からの賞品例



特別賞

① Wakiyaおせち2026
(協友詞シェフ)



GTF賞

② GTFグリーンチャレンジデー
2025 出演者寄せ書き道筆サ
イン入り エコTシャツ



GTF賞

③ Amazonギフト券 1万円分



森里川海賞

④ 富山湾の宝石
「白えびの刺身」



森里川海賞

⑤ naturadiet川国産有機蒸溜酒
(ジン)



来場者の関心を集め、環境への取組を広く届けるステージ

専門家や企業・自治体・団体、アーティスト等による多彩なステージプログラムを展開します。トーク、音楽、パフォーマンスを通じて、イベントの理念や各団体の取組を分かりやすく伝え、来場者の共感と行動につなげます。

※協賛・出展者の皆様によるステージ登壇、共同企画等もご相談可能です。

プログラム一例



トーク・音楽ライブ

生物多様性と未来をテーマに自然環境について学べるトークショーや御苑会場にマッチするアコースティックスタイルの体感型LIVEを実施。



メディア・企業連携

共催メディアと連携したプログラムを展開。事前・会期中・事後と長期に渡る戦略的な発信が可能。



出展者PR・ステージ登壇

各出展者の環境保全の取り組みや今回展開しているワークショップ・展示、販売品の紹介。

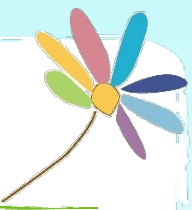


【参考】2019年以降、ステージプログラムで使用する電力はCO₂を排出しない水素自動車やEVカーから給電。クリーンな運営に努めています。

【2026年ステージプログラム(予定)】

- ・キッズグリーンチャレンジ宣言
- ・菊花壇展トークショー
- ・祭りのカパフォーマンス
- ・アーティストLIVE
- ・TOKYO FMスペシャルステージ
- ・TBSスペシャルステージ
- ・TOKYO MXスペシャルステージ
- ・有識者トークショー
- ・グリーンフォトチャレンジの楽しみ方
- ・キャラクターグリーティング





同時開催：菊花壇展

GTF開催期間中、日本庭園では皇室ゆかりの菊花壇展を開催

新宿御苑では、毎年11月1日から15日まで、日本庭園を舞台に、皇室ゆかりの伝統を受け継ぐ「菊花壇展」が開催されます。趣のある日本庭園を、特色豊かな菊花壇が彩るこの時期ならではの催しであり、多くの来園者が秋の新宿御苑を訪れます。GTFグリーンチャレンジデーは、この伝統文化に触れられる特別な期間に開催されることで、環境・生物多様性への取組とともに、日本の自然・文化・季節の魅力を発信できる機会となります。



● 皇室ゆかりの伝統を受け継ぐ菊花壇展

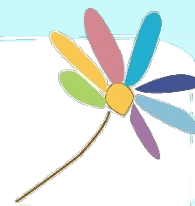
- 日本庭園を彩る菊花壇
- 江戸菊・伊勢菊・嵯峨菊など、多彩な様式
- 日本の伝統園芸・文化に触れる機会

● 同時開催による相乗効果

- 親子連れからシニア、国内外の観光客まで、多様な層への訴求
- 日本庭園・菊花壇展の鑑賞とあわせた会場回遊の促進

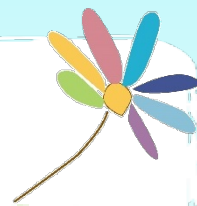


スポンサーメニュー(イベント協賛パッケージ)



協賛メニュー				ゴールド 500万円	シルバー 300万円	ブロンズ 100万円
提供	①	ブース出展	イベント当日、イベントエリアに右記ブースセットをご用意。電気使用は別料金、追加ブース出展ご希望は別途出展費を申し受けます。環境配慮の観点から各ブースのバラベツ看板はご持参ください。	2×3 D3600×W5400	2×3 D3600×W5400	—
		長机	長机をご用意	4本	3本	—
		椅子	パイプ椅子をご用意	6脚	6脚	—
		社名吊看板	環境配慮の観点から看板はご持参ください	なし	なし	—
		出展場所	ご希望の位置に優先配置します。	○	—	—
②	招待券	イベント参加招待券を提供	10名様	4名様	2名様	
③	VIPエリア	会場内に設けたVIPエリアへご招待。共催・協賛各社の皆様との交流の場をご用意。	4名様	4名様	2名様	
ステージ	④	会場ステージPR枠	①オープニングセレモニー、クロージングにて司会者より協賛社名紹介。②ステージ上で貴社ブース内容PR(*キャラクタースタンプラリーと連携し、貴社ご担当者にご登壇頂く枠を設けます)	3分×2日	3分×1日	—
キャラクタースタンプラリー	⑤	スポンサー賞	キャラクタースタンプラリー参加者に、抽選で、貴社名の賞を授与します。	○	—	—
	⑥	サンプリング	インフォメーションブースにて、サンプリングを承ります(感染症対策の観点から内容等応相談)	○	—	—
印刷物	⑦	公式フライヤー (A4 両面カラー)	イベント公式フライヤーに協賛ロゴ掲示(20,000~30,000部)	上位表記	○	○
	⑧	公式ポスター (A1/A2 片面カラー)	イベント公式ポスターに協賛ロゴ掲示(例年:50~100部)	上位表記	○	○
	⑨	公式プログラム	イベント公式プログラム(ウェブサイトからDL)に協賛ロゴ掲出	上位表記	○	○
	⑩	会場内掲示物	イベント会場内に設置する看板等に協賛ロゴ掲示	上位表記	○	○
WEB/SNS	⑪	公式イベントサイトロゴ掲示とリンク	公式イベントサイトへの協賛ロゴ掲示とリンク貼付	上位表記	○	○(リンク無)
	⑫	公式イベントサイトに貴社ブース紹介	①のブース内容、環境の取り組みを公式イベントサイトで紹介	○	○	—
	⑬	SNS配信	『私たちのグリーンチャレンジ』と題し、貴社の環境保全活動を公式noteにて配信	○	○	—
権利関係	⑭	呼称権	「(協賛社名)は本イベントの●●●です。」と呼称する権利	○	○	○
	⑮	ロゴ使用权	協賛社広告もしくはマーケティング、ノベルティ制作等にて本イベントのロゴ使用权	○	○	○
	⑯	公式メディア使用权	事務局作成の写真、映像その他メディア資料を協賛社宣伝活動に使用する権利	○	○	○

ブース出展メニュー(出展プラン A/B/C/D)



	ブース出展A	ブース出展B	ブース出展C (NPO団体・学生団体等)	ブース出展D (被災地域の個人農家 小規模農家など)
テントサイズ	W5400×D3600		W3600×D2700	
イメージ	<p>大サイズのテントを1団体でご使用頂きます。</p>	<p>大サイズのテントに間仕切りを入れて、2団体でご使用頂きます。</p>	<p>中サイズのテントに間仕切りを入れて2団体でご使用頂きます。</p>	
1テントあたりの出展者数	1	2	2	
1出展者あたりのスペース	W5400×D3600	W3600×D2700	W2700×D1800	
横幕	有	有	有	
間仕切り		有	有	
机 1,800×450	3本	1本	1本	
パイプ椅子	6脚	2脚	2脚	
吊看板★2	なし	なし	なし	
価格	55万	33万	11万	2万2千円 2日間売上の10%
出展料 (税込)	<p>※追加備品及び電気利用につきましては、ブース出展申請を承った後に、別途申請書を送付申し上げます。追加備品代、電気利用代は、イベント終了後に使用分をご請求させていただきます。</p> <p>※Dプランで、物販を伴う団体様は、売上の10%をイベント終了後にご請求させていただきます。</p> <p>※キッチンカーでの出展をご希望の団体様は、個別に事務局にお問い合わせ下さい。</p> <p>※お振込み手数料は、ご出展者様にてご負担頂きますよう、宜しくお願い致します。</p>			

出展プラン共通仕様

- 左記は本体価格。電気使用、追加備品は別途お見積。
- 環境配慮の観点から、各出展ブースのparaペット看板はご持参ください。
- ブースレイアウト・装飾は別途ご相談。

出展申込

第1次締切:8月31日(月)
以下より、エントリーをお願いします。



出展者説明会

日時:2026年10月上旬 13:00-15:30
会場:新宿御苑 管理事務所 会議室
内容:イベント趣旨/出展概要/会場見学

東京圏の力と、祭りの力で、持続可能な社会を創造する



GTFグレートウキョウフェスティバル実行委員会

◆実行委員長

後藤 亘 東京メトロポリタンビジョン(株) 相談役
株式会社エフエム東京 名誉相談役

◆企画財務委員長

磯 和樹 (特非)次代の創造工房 理事長

◆実行委員

山崎芳人 (株)キョードー東京 代表取締役社長
堀 義貴 (株)ホリプロ・グループ・ホールディングス 代表取締役社長
小林 哲 (株)サウンドズネクスト 代表取締役社長

2025年
公式記録動画



【事務局/お問い合わせ】

東京都千代田区麴町2-12-6 ミツリ麴町ビル4階 NPO法人次代の創造工房 内

03-3222-6262 / gtf@jidai.or.jp